

平成 27 年度

一般社団法人山梨県理学療法士会

総会議事録

日 時：平成 27 年 4 月 28 日（火）19：00～20：00

場 所：大木記念ホール

議 長：平山 雅雄 雨宮 直樹

書 記：木村 良 横小路 吉美

議事録署名：三科 貴博 廣瀬 昇

1. 定足数報告

正会員数 750 名に対し、出席者数 116 人、委任状 385 名、計 496 名、定款 21 条に基づき会員数の過半数の出席により本総会は成立した。

2. 開会のことば

磯野副会長：日頃の活動、ご理解ありがとうございます。法人化して 2 年、立ち振る舞い出来るようになってきたと感じる。今年度は今年度関東甲信越ブロック学術集会を控えております。ご協力お願い致します。平成 26 年度の報告と 27 年度の計画の審議をお願い致します。

3. 小林会長挨拶

挨拶前に嬉しい報告、厚生労働大臣表彰に前会長谷村先生の受賞が決定した。健康科学大学学部長、石黒先生協会賞受賞決定、お祝い申し上げます。

今年度は地に足をつけて活動してきた。この一年間、学術団体、啓発活動、主な活動、事務局の負担軽減のためHP業者委託、理学療法川柳 234 名の応募、インターハイの派遣、地域包括ケア推進リーダー研修会開催、三士会合同事業としてねりんピックで合同ブースでの啓発活動、合同学術大会、会員のみなさまのご協力の賜物と思っております。ご支援ありがとうございました。今年度は士会費減額について、関ブロ学会、などご協力をお願い致します。今総会は一年間のまとめと、計画スタートの会、みなさんと確認しあっていきたいと思っておりますので、宜しくお願い致します。

4. 議長団選出

5. 書記任命

6. 議事録署名人任命

7. 議事

第 1 号議案 平成 25 年度事業決算報告

会長)

理事会、年度末監査、事務所等再整備検討特別委員会、関東甲信越ブロック士会長協議会、県リハビリテーション病院施設協議会総会、特別支援教

育関係機関連絡調整会議、地域包括ケア推進協議会、介護医療連携推進協議会、一般社団法人山梨県言語聴覚士会法人化記念式典、三士会意見交換会、三士会合同地域支援事業等推進委員会、健康科学大学入学式・卒業式、山梨県理学療法士連盟懇談会、山梨県理学療法士連盟総会、日本理学療法士連盟研修会・総会などに出席。

副会長)

理事会、担当部局会議、山梨県理学療法連盟懇談会、山梨県三士会意見交換会、県健康長寿やまなし推進本部リハビリテーション部会などに出席。

監事)

理事会出席・召集、事業・会計報告会、年度末監査の実施。

代議員)

第 43 回公益社団法人日本理学療法士協会定時総会出席。

法人運営担当理事)

理事会出席、法人格取得団体としてふさわしい士会運営と、法令および社会的規範遵守の推進・検査の実施。

事務管理局)

局長

日本理学療法士協会倫理担当者研修会、山梨県三士会意見交換会、在宅療養者支援検討会議へ出席。

総務部

会員の登録管理（包括的会員管理システム）、各種規定の制定・改定（定款細則・賛助会員規定・備品管理規定など）、緊急連絡網の作成・施設代表者への連絡網送付（メール配信）、広報用ビズ作成 20 枚、日本理学療法士協会都道府県士会事務局長会議（代理出席）。

財務部

会費徴収（包括的会員管理システム）、協会本部会費納入手続き、協会本部口座登録手続き、税務関係手続きと納税（月 1 回程度）

事業管理部(新規事業)

理事会準備と参加、事務所管理（修繕・清掃・整理・備品納入など）、包括的会員管理システムの運用、平成 26 年度交流会開催

HP 管理部

山梨県理学療法士会ホームページ更新作業（随時）H27 年度リニューアル予定、各企業との打ち合わせ渉外部(新規事業)

士会理事会出席、連盟との懇談会出席、山梨県理学療法連盟理事会出席。

広報局)

広報部

理学療法士週間での啓発
介護予防推進キャンペーン、「理学療法の日」
理学療法川柳募集し234句の応募あり。
いきいきねりんピックへの参加

会報部
年3回の会報誌編集・発行
学術局) 予定通り開催
生涯学習部
安定して運営できた。

学習集会部
第1回山梨県リハビリテーション専門職合同学術
大会(第18回山梨県理学療法士会学術集会)開催
2日間で延べ1065名の参加。

学術研修部
計5回滞りなく開催
10月12日石井慎一郎氏は一昨年の追加分として
開催
社会局)
委託事業部
9件の委託事業あり?
1箇所訂正あり、8.介護職場人材研修の担当
(誤)清水拓→(正)水上卓。

スポーツ理学療法部)
1. スポーツ理学療法勉強会
2. 大会参加、チームへの帯同など
3. 毎月2回の研修会
4. 関東甲信越メディカルサポート連絡会議出席

企画局)
公開講座部
公開講座開催
日時:平成27年3月1日(日)
講師:京谷和幸氏「車椅子のJリーガー」
参加人数:60名

企画研修部
研修会2回開催
3月11日(水)
清宮清美氏「ワークライフバランスについて」
3月21日(土)
豊田輝氏「臨床実習教育について」

調査研究部
1. 公開講座でのアンケート調査実施
2. 各部局からの依頼に応じ、アンケート調査

福祉厚生局)
局長
1. 中北地域リハビリテーション広域支援センター
連絡会へ出席

医療保健部
1. 医療・介護報酬に関する基礎的研修会の開催

2. 平成26年度診療報酬改定に関する情報収集と
発信
3. 診療報酬に関する問い合わせへの対応

介護保険部
1. 医療・介護報酬に関する基礎的研修会の開催
2. 平成27年度介護報酬改定の情報収集と発信
3. 介護報酬に関する情報収集と情報発信

地域連携部
1. 第14回地域理学療法研修会の開催
テーマ:『地域包括ケア推進に向けた医療・
介護連携とリハビリテーション』
日時:平成27年1月24日(水)
講師:池端幸彦氏
参加人数:医療・介護関連職種141名
他職種の参加あり

2. 「いきいき山梨ねりんピック2014」啓発活
動への参加協力
3. 地域リハビリテーション従事者研修会実行委
員会への参加協力

表彰委員会
推薦
・第33回協会賞:石黒友康氏(健康科学大学)
を推薦・受賞決定
・厚生労働大臣表彰候補者 谷村英四郎氏(湯
村温泉病院)推薦・受賞決定

選挙管理委員会
役員改選(理事10名、監事2名)総会により承認
理事により臨時理事会から役員選出、当選授与

訪問理学療法委員会
・山梨県訪問リハビリテーション協議会会議出席
・第5回山梨県訪問リハビリテーション実務者
研修会 協力・参加
全体参加者数(67名)内PT35名

災害対策準備委員会
1. 委員会開催
2. 県庁他、関係団体との協議
3. 災害研修会への出席

地域支援事業等推進委員会
1. 士会員に対する学習会の開催
2. 協会主催研修会参加
3. 3士会合同地域支援事業等推進委員会事業参加
協力
介護予防事業への参画に向けてリーフレット
「達者がいちばん」を作成。2000部作成、残り
数百部。

合同研修会開催
・「第1回地域支援事業等推進委員会合同研修会」
11月11日 山梨県立文学館

- ・H26 年度老人保健事業推進費等補助金事業
「リハビリテーション専門職の市町村事業推進
に向けた合同研修会」2月11日 ホテル春日居
- ・「地域包括ケアを支える他職種チーム医療の展
開」2月12日 ぴゅあ総合

関東甲信越ブロック学会準備委員会

1. 役員会 (計 12 回)
2. 視察 アピオ甲府視察、
第33回関東甲信越ブロック理学療法士学会視察
3. その他
 - ・広報活動：埼玉・千葉・栃木・神奈川県士会学
会にてチラシ・クリアファイルを配布。

インターハイサポート委員会

1. 平成 26 年全国高等学校総合体育大会へのサポ
ート参加
2. ボランティアスタッフ 24 施設 61 名

平成 26 年度山梨県理学療法士会最終収支報告

今年度より、税理士法人に委託契約。内容に関し
ては確認して作成したものを掲載。

総会資料参照

※拍手多数にて承認される

第 2 号議案 平成 26 年度監査報告

平成 27 年 4 月 15 日 年度末監査実施

1. 監査内容
理事会その他会議に出席し、資料閲覧し執行
状況を確認し、報告を受け説明を求めた
2. 監査結果
 - ・当法人の状況を正しく表示している。違反
する重大な事実はなし。理事会の決議内容
は相当。当法人の財産及び損益の状況を適
正に表示している。

※雨宮副議長へ交代

第 3 号議案 平成 27 年度事業計画(案)及び予算(案) について

会長)

士会事業、協会事務所等再整備検討特別委員会、
関東甲信越ブロック事業、県リハビリテーション
病院施設協議会部会長合同会議、県リハビリテー
ション病院施設協議会総会、特別支援教育関係機
関連絡調整会議、地域包括ケア推進協議会、3 士会
意見交換会、3 士会合同地域支援事業等推進委員会、
健康科学大学入学式・卒業式、山梨県理学療法士

連盟総会、日本理学療法士連盟 研修会・総会・
に出席

副会長)

理事会出席、担当部局会議の開催・出席

監事)

中間監査、年度末監査

代議員)

第 44 回公益社団法人日本理学療法士協会定時総会
出席 予定

法人運営担当理事)

理事会出席、各種規定の制定・改定についての情
報提供及び提案、法人格としてふさわしい士会運
営と、法令および社会的規範遵守の推進・検査

事務管理局)

局長

日本理学療法士協会都道府県士会事務管理局長
会議、日本理学療法士協会倫理担当者研修会。

総務部

会員の登録管理 (包括的会員管理システム)、団体
総合保障の更新、諸会議の開催と議事録の保存、公
文書の管理発送

財務部

新部長 松下剛範 (湯村温泉病院) しばらく藤田
局長財務部部長兼務

会費徴収 (包括的会員管理システム)、財産管理

事務管理部

新部長 中込智和 (湯村温泉病院)

理事会準備と参加、平成 27 年度交流会開催、HP
管理業務、HP 制作業者と打ち合わせ。HP6 月リニ
ューアル予定。

渉外部

士会理事会出席、山梨県理学療法連盟 理事会出席
広報局)

広報部

協会から指定された「理学療法の日」キャンペ
ーンイベントの開催。いきいきねんりんピック参加。
公開講座の協力。

会報部

年 3 回の会報誌発行。

学術局)

生涯学習部

新部長 笠井雄太 (山梨リハビリテーション病院)
新事業として協会主催の理学療法士講習会応用編
を年 2 回開催予定。日程の変更あり。1 回目の研修
会日程、7 月 19 日～20 日 → 8 月 8 日～9 日

学術集会部

第 19 回山梨県理学療法士会学術集会開催。日程、
平成 28 年 1 月 17 日(日)。

学術研修部

4回の研修会開催。

社会局)

委託事業部

介護講座の開催、いきいきねんりんピックへの参加など。

スポーツ理学療法部

3回の勉強会開催、大会への参加、チームへの帯同など。

企画局)

公開講座部

関東甲信越ブロック理学療法士学会と共同開催。9月13日(日)。講師は萩原智子さん。

企画研修部

2回開催。学術的、臨床的以外の内容で企画。

調査研究部

アンケート調査の実施、検討。

福祉厚生局)

局長

中北地域リハビリテーション広域支援センター連絡会へ参加。

医療保険部

医療・介護報酬に関する基礎的研修会の開催、診療報酬改定に関する情報整理と発信など。

介護保険部

医療・介護報酬に関する基礎的研修会の開催、介護保険改定の情報収集と情報発信など。

地域連携部

第15回地域理学療法研修会の企画・開催、いきいき山梨ねんりんピックでの理学療法についての広報活動及び相談対応、地域リハビリテーション従事者研修会実行委員会への参加協力。

表彰委員会

候補者の推薦依頼の対応

選挙管理委員会

選挙管理規程の見直し、役員選挙(理事10名、監事2名)

訪問理学療法委員会

平成27年5月21・22日 第6回訪問リハビリ・地域リーダー会議出席

山梨県訪問リハビリテーション協議会会議出席

平成27年10月 第6回山梨県訪問リハビリテーション実務者研修会参加協力

災害対策準備委員会

委員会開催、県庁他 関係団体との協議、災害マニュアル作成

地域支援事業等推進委員会

4ブロック代表委員会開催、地域包括ケア・介護予防推進リーダー導入研修会、地域包括ケア・介護予防推進リーダーフォローアップ研修会、3士会合同地域支援事業等推進委員会事業協力

関東甲信越ブロック学会準備委員会

今年度で終了の事業、適宜役員会開催、広報活動、協力をお願いしたい。

平成27年度山梨県理学療法士会予算(案)

総会資料参照

広報局：新聞掲載費は昨年までは総務部で今年度より広報部での予算付けとなった。

学術局：新規事業として理学療法講習会応用編を年2回開催。参加費+日本理学療法士協会から6万円ずつの援助金あり。PC老朽化の為カードリーダー対応のPC1台購入予定。

社会局：ねんりんピックは3士会合同で開催。

福祉厚生局：会場賃借料には昨年度分も含む。参加者が200~300名の規模の研修会になると思われる為、会場費を増額。

企画局：公開講座は関ブロとの共催、会場費浮いた分は広報活動にまわす。調査研究部のメール便廃止、会員増加の為増額。

災害対策準備委員会：新年度早々に3士会合同研修会を予定。

地域支援事業等推進委員会：協会からの研修要請、今年度から4団体合同の研修会開催。リーダーの導入研修等の為、予想以上の支出が増えることを踏まえ予算を計上。

【質疑】

・古屋正樹先生

収入のところで16名の未納金あるが、どこに入ってくるのか教えていただきたい。

【質疑に対する回答】

事務管理局长：未納者は未納のまま0の計上。今は3年目での退会。納入方法は引き落としと振込。

古屋：協会の問題となっているのは2年目までは払わなくても協会に在籍できるシステムで、それがよいのか悪いのか。3年目になると2年分を払うわけですか？

局長：そうです。3年目に6万円払うこととなります。一度退会した場合、再入会をしても新人教育プログラム修了書は取り消される。

古屋：収支の徹底はHPなどにある程度載っている。納入についての啓発の検討をお願いしたい

会長：新人におきましては啓発検討したい。未納者については長野県方式をとり、督促状を送る。それでもダメな場合は、会長自ら直接納入の願

いをする。山梨でもそのようにしていきたい。

第4号議案 その他

会長 提案議案と報告

1. 3士会合同の事業報告

訪問、災害、地域支援事業、委員会がいくつかできているがすべて3士会合同。運営・活動費・対外的な面も含めて三士会合同の協議会を立ち上げ活動していきたい。活動費については案分になるかと思うが、協議会長・スタッフを置き活動していきたい。細かい点については理事会にて検討・相談。

2. 士会費についてのアンケート実施。シニア会員は協会でスタート。シニアならびに産育休中会員で年間おおよそ40万程度の減額、加えて夫婦会員も合わせると結構な金額。毎年増えていく。研修会参加費資料代負担等検討し、色々な角度で検討し来年今頃には報告させていただきたい。協議会設立については拍手多数で承認。

関東甲信越ブロック学会準備委員会進捗状況

山田準備委員長

準備の進捗状況とお願い

進捗状況：テーマを策定するに至った経緯として、例年未来志向型が多かったが、準備委員会として今を考えることとした。アピオで開催、関ブロでは山梨770名は会員数少ない。関ブロ会員は28000名、特徴として打ち出しているのは症例報告、テクニカルセミナーといった臨床で明日からでも役立つようなことを会場の随所で議論が行われる学会を目指している。

お願い：

1. 演題登録4月30日、118演題登録、目標300演題。あと2日、演題登録お願いします。HP閲覧、フェイスブックページも公開しております。
2. 9月12・13日の準備・運営役員不足。テクニカルセミナーのベッド搬入出、受付等。今後施設の責任者の方へ運営役員の募集のご案内をさせていただく予定。ご協力をお願いします。いろんな分野の先生が集まり貴重な場となります。ぜひともみなさま方のお力添えをお願いします。

8. 議長団解任

9. 閉会のことば

高村副会長

長時間ありがとうございました。ご意見県士会活動に反映させていきたいと思っております。おつかれさまでした。